

婦 民 新 聞

発行 婦人民主クラブ
 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-2-8
 第12-303 代表 櫻井 幸子
 郵便番号 151-0011
 電話 03-3478-2317
 F A X 03-3478-2318
 口座番号 00169-7-173052
 定 価 500円(送料別)
 (月3回 10,20,30日発行)
 eメールアドレス fumin-chub@nifty.com
 http://www.fujinminsyu-club.org/

綱 領
 婦人民主クラブは婦人の解放と子どもの幸福を守るためにたたかいます
 婦人民主クラブは職場や地域に生活を守る自主的な力をすすめていきます
 婦人民主クラブは婦人の全能力を発揮し日本の完全独立と世界の平和のために力をつくします

先生、私の話をきいて

滋賀県大津市の中学生自殺事件で、いじめの問題があらためてクローズアップされています。子どもたちの命を守り、「学び」や「育ち」を応援するためには、何が必要なのか。競争と統制の学校教育の中で長年の不登校に向き合った体験をもつ母親の小林淳子さん、婦民品川支部と学習塾「エルムアカデミー」(東京・品川区)の教師・坂口大さんに、話し合っていました。

地域に学校に 子どもを囲むつながりの輪を

□ ■ □
 もう学校に行かない

小林 娘が「もう私(学校)に行かない」とい出したのは、小学校五年生の二期の終わりをきわでしたね。坂口 そう、もう少しで夏休みなのに、そこまで届かなかったのです。

小林 自分からよくいってくれたと思います。前々から「毎日学校へ行っていても喜ばない状態だ」と思っていました。そのあと毎晩、毎晩、自分がどんなに辛かったかということを堰を切ったように話すんです。

娘は小さい時からのも、りた子どもで、人と競い合ったりの、人をかき分けて前に出てやろうという感覚がほとんどなくて。小さい時はそれで何の矛盾もなかったのですが、学年が上がるとつれて回りの違和感が出てきたんです。本人はお友達が好きと思ってるのに、だんだんと馴染みが悪くなっていくんですよ



エルムアカデミー 坂口大さん

■ □ ■ □
 エルムの仲間の中で

小林 体験授業のあと、すぐにクラスに入れていただいたのでしたね。坂口 子どもは子ども集団の中で育つというのがエルムの基本的な考え方

小林 先生も少し心配をしてくださったのですが、本人は傷つくシーンが増えていったんですよ。友だちとのいざこざも辛かったけれど、「先生は私の話を聞いてくれた」という思いが一番の引き金になったんですよ。

坂口 学校で求められていた子どもで、彼女を待てなかったということもあるでしょうね。彼女が最初にエルムに来たのは小四の時でした。おとなに対する信頼感が非常にうすかったんです。まずおとなとの関係を築くことを大事にしました。お母さんとの情報交換、連携がうまくいったことが、最初に彼女と切り結

■ □ ■ □
 エルムの仲間の中で

小林 体験授業のあと、すぐにクラスに入れていただいたのでしたね。坂口 子どもは子ども集団の中で育つというのがエルムの基本的な考え方

小林 先生も少し心配をしてくださったのですが、本人は傷つくシーンが増えていったんですよ。友だちとのいざこざも辛かったけれど、「先生は私の話を聞いてくれた」という思いが一番の引き金になったんですよ。

坂口 学校で求められていた子どもで、彼女を待てなかったということもあるでしょうね。彼女が最初にエルムに来たのは小四の時でした。おとなに対する信頼感が非常にうすかったんです。まずおとなとの関係を築くことを大事にしました。お母さんとの情報交換、連携がうまくいったことが、最初に彼女と切り結



婦民品川支部 小林淳子さん

■ □ ■ □
 いじめに立ち向かい

小林 人を傷つけるような言葉は絶対に使ってはけないというエルムの約束事なんです。みんなが安心感につながっていますね。坂口 ウサイ、キモイ、酒えろ、死ぬ、などといった言葉ですね、もちろん暴力も。何年かかけて築いてきた約束事です。とはいっても問題は常に起きます。エルムにもいじめが全くないとはいえませんが、今年も定例の中高生の合宿を終わらせたばかりです

小林 不登校になり、エルムで昼間の授業を受けるようになった時には一切のフロ

かなり厳しい要求も申しましたが、それに応えてくれたのは、自分を本当はみたくてというところが伝わったからだと思います。小林 六年生のキャンプで奥多摩まで自転車で行った時はすごかったですね。坂口 エルムが奥多摩まで八十数時、しかも彼女は自転車にほとんど乗れなかつたんです。彼女は

■ □ ■ □
 グラムを止めて、みんな

小林 娘にも学校でいじめがありました。でもその点は決して話さなかったです。フレンドもあるし、話せば一度傷つくような思いがあつたのではないですか。この時には担任の先生が、他の先生にも頼んで、観察をしてくれました。

小林 娘はエルムの卒業証書を手へん誇りに思っているんです。「私にはこれがある」というんです。坂口 卒業証書には担任が必ず一人ひとりに文章を書き添えるんです。それを教員がみんなで見合せて点検したものを子どもたちに渡します。

小林 娘はエルムの卒業証書を手へん誇りに思っているんです。「私にはこれがある」というんです。坂口 卒業証書には担任が必ず一人ひとりに文章を書き添えるんです。それを教員がみんなで見合せて点検したものを子どもたちに渡します。

■ □ ■ □
 小林 娘はエルムの卒業証書を手へん誇りに思っているんです。「私にはこれがある」というんです。坂口 卒業証書には担任が必ず一人ひとりに文章を書き添えるんです。それを教員がみんなで見合せて点検したものを子どもたちに渡します。

小林 娘はエルムの卒業証書を手へん誇りに思っているんです。「私にはこれがある」というんです。坂口 卒業証書には担任が必ず一人ひとりに文章を書き添えるんです。それを教員がみんなで見合せて点検したものを子どもたちに渡します。

小林 娘はエルムの卒業証書を手へん誇りに思っているんです。「私にはこれがある」というんです。坂口 卒業証書には担任が必ず一人ひとりに文章を書き添えるんです。それを教員がみんなで見合せて点検したものを子どもたちに渡します。

小林 娘はエルムの卒業証書を手へん誇りに思っているんです。「私にはこれがある」というんです。坂口 卒業証書には担任が必ず一人ひとりに文章を書き添えるんです。それを教員がみんなで見合せて点検したものを子どもたちに渡します。

小林 娘はエルムの卒業証書を手へん誇りに思っているんです。「私にはこれがある」というんです。坂口 卒業証書には担任が必ず一人ひとりに文章を書き添えるんです。それを教員がみんなで見合せて点検したものを子どもたちに渡します。

小林 娘はエルムの卒業証書を手へん誇りに思っているんです。「私にはこれがある」というんです。坂口 卒業証書には担任が必ず一人ひとりに文章を書き添えるんです。それを教員がみんなで見合せて点検したものを子どもたちに渡します。

小林 娘はエルムの卒業証書を手へん誇りに思っているんです。「私にはこれがある」というんです。坂口 卒業証書には担任が必ず一人ひとりに文章を書き添えるんです。それを教員がみんなで見合せて点検したものを子どもたちに渡します。

小林 娘はエルムの卒業証書を手へん誇りに思っているんです。「私にはこれがある」というんです。坂口 卒業証書には担任が必ず一人ひとりに文章を書き添えるんです。それを教員がみんなで見合せて点検したものを子どもたちに渡します。